

写真家が捉えた

昭和の子ども



土門拳(左しくらまんじゆ) 昭和28年

みんな、いい顔をしていた

2024 1/13(土) → 3/24(日)

栃木県誕生150年
みんなで創る、未来のとき

- 開館時間＝午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ●休館日＝月曜日、祝日の場合は開館、2月13日、3月21日
- 観覧料＝一般/大・高生 800(640)円、中学生以下無料 ●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と
その介助者1名は無料 ●11内は20名以上の団体料金 ●企画展の料金を収蔵品展を無料観覧できます
- 主催＝栃木市教育委員会、栃木市立美術館
- 後援＝朝日新聞宇都宮支局、産経新聞社宇都宮支局、下野新聞社、東京新聞宇都宮支局、毎日新聞宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局、
NHK宇都宮放送局、株式会社エフエム栃木、ケーブルテレビ栃木、株式会社とちぎテレビ、株式会社栃木放送
- 企画協力＝クレヴィス

栃木市立美術館
Tochigi City Art Museum

www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/
〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26 Tel:0282-25-5300

写真家が捉えた 昭和のこども

2024 1/13(土) → 3/24(日)

激動の時代、昭和。のどかな日々から大恐慌を経て戦争へ、そして敗戦から奇跡の復興へと、人々の暮らしは大きく変化し、たくさんの喜びと悲しみを経験しました。昭和を生きた子どもたちの姿にも、その時代は大きく映りこんでいます。この展覧会では、木村伊兵衛や土門拳、植田正治といった日本の写真史に大きな足跡を残した19人の写真家たちが撮影した昭和の子どもたちの写真約170点を展示します。学校教育においても子どもたちの「生きる力」を育てることが重視されている今日、困難な時代にあっても明るく、力強く生きた昭和の子どもたちの姿は、今を生きる私たちにも大きな励ましを与えてくれることでしょう。



関連イベント

● 写真ワークショップ「時間めぐりーとちぎの今を写すー」
 栃木の街歩きをしながら写真を撮影し、その後プリントした写真を見ながら語り合います。
 講師=篠原誠司氏(足利市立美術館学芸員)
 日時=1月27日(土)午前10時～午後4時 *雨天の場合は2月3日(土)に延期
 場所=栃木市立美術館とその周辺 対象=どなたでも(小学生以下は保護者の同伴必須)
 準備するもの=デジタルカメラ(スマートフォン可) 定員=15人 参加費=1人300円(写真印刷代等含)
 申込方法=電話0282-25-5300(先着順)1月6日(土)午前10時～

● 講演会「アート×美術館×認知症:アートリップ(対話型鑑賞)の概要と効果」
 講師=林 容子氏(一般社団法人アーツアライブ代表理事、尚美学園大学・大学院准教授)
 日時=2月7日(水)午後1時30分～2時30分
 場所=栃木市市民交流センター 大交流室
 定員=70人 参加費=無料
 申込方法=電話0282-25-5300(先着順)
 1月6日(土)午前10時～
 主催:(一社)アーツアライブ
 共催:栃木市立美術館 助成:日本財団

● 双方向対話型鑑賞「語ろう、昭和のこどもたち」
 あの頃、あんな事があった。苦しくても楽しかった。
 写真を見ながら昭和のことを語り合しましょう。
 対話先導:杉村浩哉(当館館長、昭和生まれ)
 日時=2月25日(日)午後2時～3時
 会場=展示室A,B(要当日の企画展観覧券)

● 学芸員によるキッズギャラリートーク
 日時=3月9日(土)午後2時～2時30分
 対象=小学生以下
 集合場所=多目的室(保護者の方は要当日の企画展観覧券)



■ 交通アクセス
 ● 電車 栃木駅(JR両毛線、東武日光線)下車、北口から徒歩約20分
 ● バス 栃木駅北口からふれあいバス「市街地循環線(西回り)」等で「藤沼酒店前」下車、徒歩約1分
 ● 車 東北自動車道、栃木ICから約10分

みんな、いい顔をしていた

出品作家

木村伊兵衛、入江泰吉、熊谷元一、土門拳、植田正治、桑原甲子雄、飛彈野数右衛門、緑川洋一、濱谷浩、山端庸介、林忠彦、井上孝治、岩宮武二、芳賀日出男、長野重一、麦島勝、田沼武能、熊切圭介、齋藤康一

図版左上から、土門拳《笑う子》昭和28年、濱谷浩《鳥追い村の子供》昭和15-21年、田沼武能《道に落書きをする子どもたち》昭和36年、木村伊兵衛《紙芝居》昭和29年、熊切圭介《交通戦争》昭和44年、熊谷元一《コッペパンをかじる》昭和28年

同時開催 収蔵品展Ⅳ 展示室C

観覧料=一般/大・高生 800(640)円、中学生以下無料
 *身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料 *()内は20名以上の団体料金
 *企画展の料金で収蔵品展を無料観覧できます

栃木市立文学館のご案内

企画展 ビール麦の父 田村律之助
 12月23日(土)～2024年3月24日(土)

栃木市立美術館 Tochigi City Art Museum

www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/
 〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26 Tel:0282-25-5300

